

編集後記

流域圏学会誌の第5巻1号をお届けいたします。

本号では、巻頭言として本学会の北条会長による「流域圏学会 発足六周年を振り返る」つぎに、総説として「簡易魚道の現地実証実験」、「アユの産卵場環境創出の取り組み」に関する2編が掲載されています。さらに、総会・学術研究発表会のユースセッションにてご発表いただいた高知県立高知工業高等学校と安芸桜ヶ丘高校から、地域に根ざした防災・減災に関する研究や活動の取り組みが紹介されています。

今後も流域圏学会誌を充実させていく上で、会員の皆様には本学会にふさわしい研究成果や解説、総説等の積極的な投稿をお願いいたします。

(編集・出版委員会 委員長 岡田将治)